

資料 2

平成 29 年度 公民館主催事業計画書

公運審提出日 1 月 24 日

No.	実施館	事業名 (講座の名称)	事業目的	事業の主旨	期間・回数	学習内容	主な講師
1	芝久保	平和を考える講座 戦争遺跡 フィールドワーク	学 習・ 自己実現	中東の紛争地で起きているような悲劇がこの地域にもあったことを、戦争遺跡を通して学び、戦争を身近な問題としてとらえ直し、平和について改めて考える機会とする。	3 月 24 日 (土)	フィールドワーク行程 柳沢公民館入口(不発弾)→第二しじゅうから公園(原爆模擬爆弾投下場所)→東伏見稲荷神社(中島慰霊碑・国旗掲揚塔)→中島飛行機空襲犠牲者を茶毘に付した場所→武蔵製作所所長・佐久間邸跡→被爆地蔵→東伏見坂上の地下壕跡	牛田守彦(法政大学中学高等学校教諭、武蔵野の空襲と戦争遺跡を記録する会副代表) 西田昭司(西東京に落とされた模擬原爆の記録を残す会発行『じゃがいも畑へパンプキン』2015 編集委員)
3	保谷駅前	公民館ビギナー講座 「電車大好き親子あつまれ！」	交流	多くの子育て中の親が公民館に足を運び、親子で鉄道の世界に触れ、子育て世代の新たな交流が生まれることを目指す。	3 月 21 日 (水・祝)	鉄道マナー教室、電車の種類や、駅の発車メロディーなど、西武線に関する雑学講座、制服を着ての記念撮影、駅員さんに質問コーナーなど。参加者同士の自己紹介。	畠山良介(西武鉄道保谷駅助役)ほか

4	ひばりが丘	第9回ひばりが丘フェスティバル	地域づくり	ひばりが丘公民館を中心に活動するサークルの活動成果を発表する場、また地域住民と公民館利用者の交流の場を目的に毎年開催。当日までの準備、検討は実行委員会方式で行われ、フェスティバルを中心に各団体が繋がりを持ちながらフェスティバルを創りあげている。	3月11日(日)	<ul style="list-style-type: none"> 参加団体 発表の部：16 団体（新規 1 団体）合唱、器楽演奏、演劇、朗読など。 展示の部：14 団体（新規 1 団体）ちぎり絵、川柳、水墨画、手作り小物、創作作品など。 <ul style="list-style-type: none"> 発表は午前の部、午後の部に分け、完全入れ替え 2 部制で開催する。各部の終わりに会場全体で合唱をすることで参加者と観客が一体となって楽しむ交流の機会とする。 	
5	柳沢	地域防災講座	地域づくり	柳沢新町周辺地域で防災・減災の取り組みの中核を担う住民組織や関係機関等が、一緒に地域の課題に取り組んでいく関係づくりの機会を提供する。	3月11日(日)	<ul style="list-style-type: none"> 要配慮者支援の視点を取り入れた防災まち歩き グループワーク 	小野修平（防災アドバイザー、ジョージ防災研究所代表）

平成 30 年度 公民館主催事業計画書

公運審提出日 1 月 24 日

No.	実施館	事業名 (講座の名称)	事業目的	事業の主旨	期間・回数	学習内容	主な講師
2	谷 戸	ロビーミニ講習会	交流	地域の方が気軽に参加し交流すること、オープンなスペースで公民館事業を見せることで公民館に関心を持ってもらう。特技をもつ市民にも講師をつとめてもらい、自己実現・地域貢献の場を提供する。	30 年 4 月～ 31 年 1 月 全 5 回	グループワーク ワークショップ (レジックラフト、アロマテラピー、コーヒー講座、 パステルシャインアート等)	西村菜穂子 (アート&クラフト DUO 認定講師) 他 4 名